

1 陸上競技

- 大会名称** 第45回宮崎県高等学校総合体育大会第71回陸上競技大会
兼全国高校総体県予選会・国民体育大会選考会
- 主催** 宮崎県高等学校体育連盟・宮崎県教育委員会・一般財団法人宮崎陸上競技協会
- 後援** 公益財団法人宮崎県体育協会
- 主管** 宮崎県高等学校体育連盟陸上競技専門部
- 1 期 日** 平成30年5月26日(土)～5月29日(火)(4日間)
競技開始 1日目 13:10～
2日目～4日目 10:00～
閉会式 4日目 15:30～
- 2 会 場** KIRISHIMAヤマザクラ宮崎県総合運動公園
KIRISHIMAハイビスカス陸上競技場
- 3 種 目** (男子) 100m, 200m, 400m, 800m, 1500m,
5000m, 110mハードル, 400mハードル,
3000m障害, 5000m競歩, 4×100mリレー, 4×400mリレー,
八種競技, 走幅跳, 走高跳, 三段跳, 棒高跳, 砲丸投, 円盤投, やり投、ハンマー投
(21種目)
(女子) 100m, 200m, 400m, 800m, 1500m, 3000m,
100mハードル, 400mハードル, 5000m競歩, 4×100mリレー,
4×400mリレー, 七種競技, 走幅跳, 走高跳, 砲丸投, 円盤投, やり投
三段跳、棒高跳、ハンマー投 (20種目)
- 4 競技規則** 2018年度日本陸上競技連盟競技規則及び全国高校陸上競技大会要項ならび
に本大会実施要項による。
- 5 競技方法**
(1) 学校対抗とする。
(2) 得点は各種目1位6点, 2位5点, 3位4点.....6位1点とする。
- 6 引率・監督**
(1) 引率責任者は、団体の場合は校長の認める当該校の職員とする。個人の場合は、校長の
認める学校の職員とする。なお、職員とは、校長・教頭・助教諭・常勤講師等とする。
(2) 監督・コーチ等は、校長が認める指導者とし、それが外部指導者の場合は傷害・賠償責
任保険(スポーツ安全保険)に必ず加入することを条件とする。
ただし、外部指導者について各競技専門部における規程が定められ、監督・コーチが上記
の基準より限定された範囲内であれば、その規程に従うことを原則とする。
- 7 参加資格**
(1) 宮崎県高等学校体育連盟校の在生徒であること。
(2) 2018年度日本陸上競技連盟登録競技者であること。
(3) 年齢は平成11年4月2日以降に生まれた者とする。ただし、出場回数は、同一競技3回
までとし、同一学年での出場は1回限りとする。
(4) 全日制の課程と、定時制の課程の生徒の混成は認めない。
(5) 参加する生徒はあらかじめ健康診断を受け、在学する学校長の参加申込書を必要とする。

- (6) 転入後6ヶ月未満の者は参加を認めない(外国人留学生もこれに準ずる)。ただし、一家転住等やむを得ない場合は所属学校長の申請により、県高体連会長の認可があればこの限りではない。
- (7) その他、全国高校総体・県高校総体の大会要項に準ずる。
- (8) 参加資格の特例
上記(1)に定める生徒以外の参加については開催基準要項とする。

8 参加制限

- ・ 1種目1校3名以内。リレーは1校1チーム6名以内とし、同一人は3種目以内(リレー、オープン種目を除く)とする。
- ・ 外国人留学生については、1校男子4名・女子4名以内とし、1種目1校1名の出場とする。(この種目にはリレーも含む)但し、リレーに出場する場合には個人種目と合わせて男子は1校最大4種目、女子は最大4種目とする。

9 表彰

- (1) 男女とも総合得点、トラック、フィールドの各得点第3位まで表彰する。
- (2) 競技種目第3位まで表彰する。

10 申し込み

- (1) 規定の申し込み用紙に必要事項を記入し、1部作成し下記要領で申し込むこと。
- (2) 申込書類 各学校参加申込書1部を規定の様式で、郵送とメール添付をすること。
- (3) 申し込み締切日 平成30年4月27日(金)必着とする。
- (4) 送付先

880-0916 宮崎市大字恒久春日田1016

宮崎県立宮崎農業高等学校 今村 修

koukou@miyariku.org

11 取得資格

- (1) この大会は全国大会の県予選を兼ねているので、各種目6位までの入賞者(ただし走高跳・棒高跳は6位までの入賞者6名とし、男・女競歩、混成競技は4位までの入賞者とする)は次の南九州地区予選会(沖縄県)(6月14日~17日)への出場資格を得る。
※2017年度より女子ハンマー投・女子三段跳・女子棒高跳の入賞者4名も南九州地区予選会の出場権を得る。

12 連絡事項

- (1) プログラムは各校に1部無料配布する。
- (2) 参加者は保険証を持参すること。
- (3) 競技中の疾病、傷害などの応急処置は主管者側ですが、その後は日本スポーツ振興センターの規定に従って各学校で処置すること。
- (4) ナンバーカードは各自登録番号で作成(24cm×20cm程度の布に男子黒字、女子赤字で規定の大きさに印刷)し、胸背部に確実に縫いつけること。
- (5) 走路、助走路はすべて全天候舗装なので、スパイクのピンは9mm以下を使用すること。
- (6) 申し込み後の変更は、競技開始1時間前までに選手変更用紙により本部に提出すること。
- (7) 不明な点は陸上競技専門委員長宛に連絡すること。
- (8) 練習はすべてサブグラウンド、投てき練習場を使用すること。
- (9) 第1日目、総合開会式後、優勝旗返還開始式を行う。(12:30~)
- (10) この大会の成績は国民体育大会選手選考資料となる。

※高体連大会で取り扱う個人情報については、要覧記載の「宮崎県高等学校体育連盟個人情報保護方針」に則る。